

雇用保険被保険者資格取得届 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1 (出力元)	備考2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
1	法人コード	申請対象の法人を識別するための、法人コードを設定する	社員雇保届出履歴情報の法人コード		-	
2	基準年月日-社員コード	申請対象の基準年月日および社員を識別するための、社員コードを「-」（ハイフン）で結合して設定する	社員雇保届出履歴情報の申請年月日と社員コードを「-」（ハイフン）で結合 YYYYMMDD-XXXXXXXX		-	
3	申請タイトル	申請対象を識別するための文字列を設定する ※電子申請に表示	社員基本情報の社員氏名および社員コードを設定する 社員氏名（社員コード）		-	
4	申請手続	電子申請で作成する手続を識別するための文字列を設定する	雇用保険被保険者資格取得届の手続として固定文字「雇用保険資格取得」を設定する		-	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <?xml-stylesheet href="495008680033800330.xsl" type="text/xsl"?> <DataRoot> <様式ID>495008680033800330</様式ID> <様式バージョン>0001</様式バージョン> <STYLESHEET>495008680033800330.xsl</STYLESHEET> <様式コピー情報>0</様式コピー情報> <DocType>1</DocType> <G00005-A-250045-001_1> <標準種別>19101</標準種別>
5	申請の種類	電子申請で作成する様式を識別するための文字列を設定する	申請手続で申請様式を特定できるため空白（null）固定を設定する		-	
6	個人番号	本人の個人番号タグ（GMNタグのコードで対象者を特定する場合）を設定する ※GMNタグ（コードで対象者を特定する場合） #GMN[0:0:XXX:YYYYYYY]# XXX・・・法人コード/YYYYYYY・・・社員コード ※電子申請で申請時に個人番号に変換する	社員雇保届出履歴情報のデータ1	個人番号の出力を指定した場合、個人番号タグ（本人）を設定する	-	<個人番号></個人番号>
7	被保険者番号4桁	取得区分が新規の場合は設定しない	社員雇保届出履歴情報のデータ2	社員基本情報の雇用保険番号1	取得が「1」の場合は空白以外エラー	<被保険者番号> <被保険者番号4桁></被保険者番号4桁>
8	被保険者番号6桁	取得区分が再取得の場合は被保険者番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ3	社員基本情報の雇用保険番号2	取得が「2」の場合は数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<被保険者番号6桁></被保険者番号6桁>
9	被保険者番号CD		社員雇保届出履歴情報のデータ4	社員基本情報の雇用保険番号3		<被保険者番号CD></被保険者番号CD>
10	取得	新規取得の場合は「1」を設定する 再取得の場合は「2」を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ5	社員雇用保険情報の取得区分	省略はエラー 「1」「2」以外はエラー	<取得></取得>
11	被保険者氏名	被保険者氏名を設定する 再取得の場合は届出済みの氏名として、被保険者証（雇用保険被保険者資格喪失確認通知書など）の氏名を記載する	社員雇保届出履歴情報のデータ6	社員雇用保険情報の取得区分 = 「2：再取得」かつ社員雇用保険情報の氏名変更区分 = 「1：有」の場合、社員雇用保険情報の変更前氏名 上記以外、社員基本情報の社員名称 半角文字を全角文字に変換する ※12文字超過分はカット	省略はエラー 12文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<被保険者氏名></被保険者氏名>
12	被保険者氏名フリガナ	被保険者氏名フリガナを設定する 姓と名の間に1文字空白を空ける 再取得の場合は届出済みの氏名として、被保険者証（雇用保険被保険者資格喪失確認通知書など）の氏名フリガナを記載する	社員雇保届出履歴情報のデータ7	社員雇用保険情報の取得区分 = 「2：再取得」かつ社員雇用保険情報の氏名変更区分 = 「1：有」の場合、社員雇用保険情報の変更前氏名カナ 上記以外、社員基本情報の社員名称カナ 半角文字を全角文字に変換する ※20文字超過分はカット	省略はエラー 20文字超過はエラー 全角カナ、全角記号（ハイフン、マイナス、長音、空白）以外はエラー 姓名間の空白1文字無しはエラー	<被保険者氏名フリガナ></被保険者氏名フリガナ>
13	変更後の氏名	新規取得時は空白とする 再取得時に被保険者証の氏名と取得時の氏名が異なる場合に変更後の氏名を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ8	社員雇用保険情報の取得区分 = 「2：再取得」かつ社員雇用保険情報の氏名変更区分 = 「1：有」の場合、社員基本情報の社員名称 半角文字を全角文字に変換する 上記以外、null ※12文字超過分はカット	12文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<変更後の氏名></変更後の氏名>

雇用保険被保険者資格取得届 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1 (出力元)	備考2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
14	変更後の氏名フリガナ	新規取得時は空白とする 再取得時に被保険者証の氏名と取得時の氏名が異なる場合に変更後の氏名フリガナ設定する 姓と名の間に1文字空白を空ける	社員雇保届出履歴情報のデータ9	社員雇用保険情報の取得区分=「2:再取得」かつ社員雇用保険情報の氏名変更区分=「1:有」の場合、社員基本情報の社員名称カナ 半角文字を全角文字に変換する 上記以外、null ※20文字超過分はカット	20文字超過はエラー 全角カナ、全角記号(ハイフン、マイナス、長音、空白)以外はエラー 姓名間の空白1文字無しはエラー	<変更後の氏名フリガナ></変更後の氏名フリガナ>
15	性別	被保険者が男性の場合は「1」を設定する 被保険者が女性の場合は「2」を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ10	社員基本情報の性別	省略はエラー 「1」「2」以外はエラー	<性別></性別>
16	生年月日元号	被保険者の生年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ11	社員基本情報の生年月日の和暦元号 「大正」/「昭和」/「平成」/「令和」	省略はエラー 元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー	<生年月日> <年号></年号>
17	生年月日年		社員雇保届出履歴情報のデータ12	社員基本情報の生年月日の和暦年	存在しない日付はエラー	<年></年>
18	生年月日月		社員雇保届出履歴情報のデータ13	社員基本情報の生年月日の月		<月></月>
19	生年月日日		社員雇保届出履歴情報のデータ14	社員基本情報の生年月日の日		<日></日> </生年月日>
20	事業所番号4桁	被保険者が所属する事業所番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ15	社員雇保事業所情報の事業所コードから雇用保険事業所マスタの事業所整理番号1	省略はエラー 数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<事業所番号> <事業所番号4桁></事業所番号4桁>
21	事業所番号6桁		社員雇保届出履歴情報のデータ16	社員雇保事業所情報の事業所コードから雇用保険事業所マスタの事業所整理番号2		<事業所番号6桁></事業所番号6桁>
22	事業所番号CD		社員雇保届出履歴情報のデータ17	社員雇保事業所情報の事業所コードから雇用保険事業所マスタの事業所整理番号3		<事業所番号CD></事業所番号CD> </事業所番号>
23	被保険者となったことの原因	被保険者となったことの原因として「1」～「4」および「8」のいずれかを設定する 1:新規雇用(新規学卒) / 2:新規雇用(その他) / 3:日雇からの切替 / 4:その他 / 8:出向元への復帰等(65歳以上)	社員雇保届出履歴情報のデータ18	社員雇用保険情報の加入原因	省略はエラー 「1」「2」「3」「4」「8」以外はエラー	<被保険者となったことの原因></被保険者となったことの原因>
24	支払の態様	支払の態様として「1」～「5」のいずれかを設定する 1:月給 / 2:週給 / 3:日給 / 4:時間給 / 5:その他	社員雇保届出履歴情報のデータ19	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの支払態様を取得し出力	省略はエラー 「1」「2」「3」「4」「5」以外はエラー	<賃金> <支払の態様></支払の態様>
25	賃金月額	採用時に決定した賃金月額を千円単位(千円未満四捨五入)で設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ20	社員雇用保険情報の賃金月額を千円未満四捨五入して出力	省略はエラー 1～9999の整数以外はエラー	<賃金月額></賃金月額> </賃金>
26	資格取得年月日年号	資格取得年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ21	社員基本情報の雇保取得年月日の和暦元号 「平成」/「令和」	省略はエラー 元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー	<資格取得年月日> <年号></年号>
27	資格取得年月日年		社員雇保届出履歴情報のデータ22	社員基本情報の雇保取得年月日の和暦年	存在しない日付はエラー	<年></年>
28	資格取得年月日月		社員雇保届出履歴情報のデータ23	社員基本情報の雇保取得年月日の月		<月></月>
29	資格取得年月日日		社員雇保届出履歴情報のデータ24	社員基本情報の雇保取得年月日の日		<日></日> </資格取得年月日>
30	雇用形態	雇用形態として「1」～「7」のいずれかを設定する 1:日雇 / 2:派遣 / 3:パートタイム / 4:有期契約労働者 / 5:季節的雇用 / 6:船員 / 7:その他	社員雇保届出履歴情報のデータ25	社員雇用保険情報の雇用形態	省略はエラー 「1」「2」「3」「4」「5」「6」「7」以外はエラー	<雇用形態></雇用形態>

雇用保険被保険者資格取得届 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
31	職種	職種として「01」～「11」のいずれかを設定する ※前ゼロの省略は不可 01: A 管理的職業/02: B 専門的・技術的職業/ 03: C 事務的職業/04: D 販売の職業/05: E サー ビスの職業/06: F 保安の職業/07: G 農林漁業の職 業/08: H 生産工程の職業/09: I 輸送・機械運転の 職業/10: J 建設・探掘の職業/11: K 運搬・清掃・ 包装等の職業	社員雇保届出履歴情報のデータ26	社員雇用保険情報の職種	省略はエラー 「01」「02」「03」「04」「05」 「06」「07」「08」「09」「10」 「11」以外はエラー	<職種></職種>
32	就職経路	就職経路として「1」～「4」のいずれかを設定する 1: 安定所紹介/2: 自己就職/3: 民間紹介/4: 把握 していない	社員雇保届出履歴情報のデータ27	社員雇用保険情報の就職経路	省略はエラー 「1」「2」「3」「4」以外はエラー	<就職経路></就職経路>
33	週所定労働時間の時間	採用時に決定した週労働時間の時間を数字2桁で設定す る ※設定範囲は「20」～「99」	社員雇保届出履歴情報のデータ28	社員雇用保険情報の所定労働時間時	省略はエラー 20～99の整数以外はエラー	<一週間の所定労働時間 <時間></時間>
34	週所定労働時間の分	採用時に決定した週労働時間の分を数字2桁で設定す る ※設定範囲は「0」～「59」	社員雇保届出履歴情報のデータ29	社員雇用保険情報の所定労働時間分	省略はエラー 0～59の整数以外はエラー	<分></分> </一週間の所定労働時間>
35	契約期間の定め	契約期間の定めの有無を「有」「無」のいずれかで設 定する	社員雇保届出履歴情報のデータ30	社員雇用保険情報の契約期間有無=「1」 の場合、「有」 上記以外、「無」	省略はエラー 「有」「無」以外はエラー	<契約期間の定め></契約期間の定め>
36	契約開始年月日年号	契約期間の定めがある場合は契約開始年月日を和暦で 設定する (元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ31	社員雇用保険情報の契約期間開始日の和 暦元号	元号 (法人別システム管理マスタ) に未 登録はエラー 存在しない日付はエラー	<契約期間の定めの有無> <契約期間の定め有> <契約期間開始 <年号></年号>
37	契約開始年月日年		社員雇保届出履歴情報のデータ32	社員雇用保険情報の契約期間開始日の和 暦年		<年></年>
38	契約開始年月日月		社員雇保届出履歴情報のデータ33	社員雇用保険情報の契約期間開始日の月		<月></月>
39	契約開始年月日日		社員雇保届出履歴情報のデータ34	社員雇用保険情報の契約期間開始日の日		<日></日> </契約期間開始>
40	契約終了年月日年号		社員雇保届出履歴情報のデータ35	社員雇用保険情報の契約期間終了日の和 暦元号		<契約期間終了> <年号></年号>
41	契約終了年月日年	契約期間の定めがある場合は契約終了年月日を和暦で 設定する (元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ36	社員雇用保険情報の契約期間終了日の和 暦年	元号 (法人別システム管理マスタ) に未 登録はエラー 存在しない日付はエラー	<年></年>
42	契約終了年月日月		社員雇保届出履歴情報のデータ37	社員雇用保険情報の契約期間終了日の月		<月></月>
43	契約終了年月日日		社員雇保届出履歴情報のデータ38	社員雇用保険情報の契約期間終了日の日		<日></日> </契約期間終了>
44	契約更新条項有無		契約期間の定めがある場合は契約更新条項の有無を 「有」「無」のいずれかで設定する 契約期間の定めが無い場合は省略 (null) とする	社員雇保届出履歴情報のデータ39		社員雇用保険情報の契約更新条項有無 = 「1」の場合、「有」 「0」の場合、「無」 上記以外、null
45	事業所名称	被保険者の所属する事業所名称を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ40	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所名称 半角文字を全角文字に変換する ※34文字超過分はカット	省略はエラー 34文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<事業所名称></事業所名称>
46	備考	必要に応じて備考を設定する ※改行コードは使用しないこと	社員雇保届出履歴情報のデータ41	社員雇用保険情報のその他説明 半角文字を全角文字に変換する ※48文字超過分はカット	48文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<備考></備考>

雇用保険被保険者資格取得届 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
47	被保険者氏名ローマ字	被保険者が外国人労働者(※)の場合のみ被保険者の氏名(ローマ字表記)を設定する ※「外交」「公用」の在留資格以外 ※特別永住者以外	社員雇保届出履歴情報のデータ42	国籍情報の氏名_ローマ字 ※40文字超過はカット	設定(空白以外)時の組合せ(A、B)不整合はエラー 40文字超過はエラー 半角アルファベットの大文字・小文字、半角数値、半角記号(スペース、「&」「(」「)」 「*」「-」「.」)以外はエラー 別紙 外国人項目の関連チェック参照	<被保険者氏名ローマ字></被保険者氏名ローマ字>
48	在留カード番号	被保険者が外国人労働者(※)の場合のみ被保険者の在留カード番号を設定する ※「外交」「公用」の在留資格以外 ※特別永住者以外	社員雇保届出履歴情報のデータ43	国籍情報の在留カード番号	別紙 外国人項目の関連チェック参照	<在留カード番号></在留カード番号>
49	在留期間年	被保険者が外国人労働者(※)の場合のみ被保険者の在留期限を西暦で設定する(在留期限は在留カードに記載の満了日) ※「外交」「公用」の在留資格以外 ※特別永住者以外	社員雇保届出履歴情報のデータ44	国籍情報の在留期間満了日の年を西暦4桁で設定(値がない場合はnull)	存在しない日付はエラー 別紙 外国人項目の関連チェック参照	<在留期間年></在留期間年>
50	在留期間月		社員雇保届出履歴情報のデータ45	国籍情報の在留期間満了日の月を設定(値がない場合はnull)		<在留期間月></在留期間月>
51	在留期間日		社員雇保届出履歴情報のデータ46	国籍情報の在留期間満了日の日を設定(値がない場合はnull)		<在留期間日></在留期間日>
52	資格外活動許可の有無	被保険者が外国人労働者(※)の場合のみ被保険者の在留資格の資格外活動の有無を「有」「無」のいずれかで設定する(資格外活動許可は在留カードに記載) ※「外交」「公用」の在留資格以外 ※特別永住者以外	社員雇保届出履歴情報のデータ47	国籍情報の資格外活動許可の有無「1」の場合、「有」「2」の場合、「無」上記以外、null	空白(null)、「有」「無」以外はエラー	<資格外活動許可の有無></資格外活動許可の有無>
53	派遣・請負就労区分	被保険者が外国人労働者(※)の場合のみ被保険者の派遣・請負就労区分を「1」「2」のいずれかで設定する(資格外活動許可は在留カードに記載) ※「外交」「公用」の在留資格以外 ※特別永住者以外 1:派遣・請負労働者として主として当該事業所以外で終了する場合/ 2:1に該当しない場合	社員雇保届出履歴情報のデータ48	国籍情報の派遣_請負就労区分	空白(null)、「1」「2」以外はエラー	<派遣_請負就労区分></派遣_請負就労区分>
54	国籍・地域	被保険者が外国人労働者(※)の場合のみ被保険者の属する国籍・地域のコードを設定する(コードはe-Govが指定するコード) ※「外交」「公用」の在留資格以外 ※特別永住者以外	社員雇保届出履歴情報のデータ49	国籍情報の国名コード国名マスタの保険用国籍地域コード	国名マスタの保険用国籍地域コード以外はエラー 別紙 外国人項目の関連チェック参照	<国籍_地域></国籍_地域>
55	在留資格	被保険者が外国人労働者(※)の場合のみ被保険者の在留資格のコードを設定する(コードはe-Govが指定するコード) ※「外交」「公用」の在留資格以外 ※特別永住者以外	社員雇保届出履歴情報のデータ50	国籍情報から在留資格コード	在留資格マスタの有効コード以外はエラー 別紙 外国人項目の関連チェック参照	<在留資格></在留資格>
56	在留資格不明理由	在留資格に不明(コード=「30」)を設定した場合のみ不明の理由を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ51	国籍情報の在留資格不明理由(値がない場合はnull) 半角文字を全角文字に変換する 48文字超過はカット	48文字超過はエラー 在留資格が「30」で未設定はエラー、半角カナ文字はエラー 在留資格が「30」以外で設定時はエラー	<在留資格_不明理由></在留資格_不明理由>
		(ハローワークで記載のため省略)				<取得時被保険者種別区分></取得時被保険者種別区分> <番号種別取得チェック不要></番号種別取得チェック不要>

雇用保険被保険者資格取得届 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1 (出力元)	備考2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
57	事業主住所	被保険者が所属する事業主の住所を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ52	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主住所 半角文字を全角文字に変換する ※64文字超過分はカット	省略はエラー 64文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<事業主> <住所></住所>
58	事業主氏名	被保険者を雇入れた事業主の氏名を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ53	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主氏名 半角文字を全角文字に変換する ※32文字超過分はカット	省略はエラー 32文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<氏名></氏名>
59	事業主電話番号市外局番	被保険者を雇入れた事業主の電話番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ54	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番1	省略はエラー 5文字以内の数字以外はエラー	<電話番号> <市外局番></市外局番>
60	事業主電話番号市内局番		社員雇保届出履歴情報のデータ55	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番2	省略はエラー 5文字以内の数字以外はエラー	<市内局番></市内局番>
61	事業主電話番号加入者番号		社員雇保届出履歴情報のデータ56	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番3	省略はエラー 5文字以内の数字以外はエラー	<加入者番号></加入者番号> </電話番号> </事業主>
		(電子申請で申請時に自動設定のため省略)				<届出年月日> <年号></年号> <年></年> <月></月> <日></日> </届出年月日>
62	あて先	あて先として、被保険者が所属する事業所を所轄する 公共職業安定所 (ハローワーク) を設定する 注: 「公共職業安定所」の前だけを設定	社員雇保届出履歴情報のデータ57	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの公共職業安定所 ※10文字超過分はカット	省略はエラー 10文字超過はエラー	<あて先></あて先>
63	社労士作成年月日年号	社会保険労務士が提出する場合は作成年月日を和暦で 設定する (元号は漢字2文字で設定する) ※電子申請で申請時に自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ58	null	-	<社会保険労務士記載欄> <作成年月日> <年号></年号>
64	社労士作成年月日年		社員雇保届出履歴情報のデータ59	null	-	<年></年>
65	社労士作成年月日月		社員雇保届出履歴情報のデータ60	null	-	<月></月>
66	社労士作成年月日日		社員雇保届出履歴情報のデータ61	null	-	<日></日> </作成年月日>
67	提出代行者事務代理者の表示	社会保険労務士が提出する場合は「提出代行者」「事務代理者」のいずれかを設定する ※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報 (代行種類) を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ62	null	-	<提出代行者事務代理者の表示></提出代行者事務代理者の表示>
68	社労士氏名	社会保険労務士が提出する場合は社会保険労務士の氏名を設定する ※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報 (氏名) を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ63	null	-	<氏名></氏名>
69	社労士電話市外局番	社会保険労務士が提出する場合は社会保険労務士の電話番号を設定する ※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報 (電話番号) を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ64	null	-	<電話番号> <市外局番></市外局番>
70	社労士電話市内局番		社員雇保届出履歴情報のデータ65	null	-	<市内局番></市内局番>
71	社労士電話加入者番号		社員雇保届出履歴情報のデータ66	null	-	<加入者番号></加入者番号> </電話番号>
72	社労士付記欄	社会保険労務士が提出する場合は必要に応じて付記を設定する ※電子申請で申請時に画面入力する	社員雇保届出履歴情報のデータ67	null	-	<付記欄></付記欄> </社会保険労務士記載欄>
		(ハローワークで記載のため省略)				<備考欄_職員> <備考></備考> <確認通知年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </確認通知年月日> </備考欄_職員>

雇用保険被保険者資格取得届 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1 (出力元)	備考2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
73	公文書XML返戻希望	申請に対する返戻の公文書のPDFに加え、xml形式ファイルも必要とする場合は「1」、以外は空欄 (null)	社員雇保届出履歴情報のデータ68	「1」 固定	空白 (null)、「1」 以外はエラー	<公文書XML返戻希望の有無></公文書XML返戻希望の有無>
74	申請者用自由入力欄	返戻公文書 (xml形式) に本項目のデータをそのまま記載	社員雇保届出履歴情報のデータ69	null	20文字超過はエラー 半角英数字以外はエラー	<申請者用自由入力欄></申請者用自由入力欄>
		(申請様式の固定値のため省略)				<xml>0</xml> </G00005-A-250045-001_1> </DataRoot>

雇用保険被保険者資格取得届 ファイルレイアウト

様式第2号 雇用保険被保険者資格取得届 (必ず記載要領の注意事項を読んでから入力してください。)

帳票種別  1個人番号

2被保険者番号  -  -  3取得区分  [ 1 新規  
2 再取得 ]

4被保険者氏名 フリガナ (カタカナ)

5変更後の氏名 フリガナ (カタカナ)

6性別  [ 1 男  
2 女 ] 7生年月日 年 月 日 日 8事業所番号  -  -

9被保険者となったことの原因  10賃金(支払の態様一賃金月額:単位千円)  -  [ 1月給 2週給 3日給  
4時間給 5その他 ] 11資格取得年月日 年 月 日 日

12雇用形態  (1~7) 13職種  (01~11) 14就職経路  [ 1 安定所紹介  
2 自己就職  
3 民間紹介  
4 把握していない ] 151週間の所定労働時間 時間 分

16契約期間の定め  1 有 - 契約期間 年 月 日から 年 月 日 月 日まで  
 2 無 契約更新条項の有無  [ 1 有  
2 無 ]

事業所名  備考

17被保険者氏名(ローマ字) (アルファベット大文字で入力してください。)  18在留カード番号 (在留カードの右上に記載されている12桁の英数字)

19在留期間 西暦 年 月 日まで 20資格外活動許可の有無  [ 1 有  
2 無 ] 21派遣・請負 就業区分  [ 1 派遣・請負労働者として  
主として当該事業所以外  
で就労する場合  
2 1に該当しない場合 ]

22国籍・地域

23在留資格  「不明」等の場合はその理由を入力してください。

※ 公 24取得時被保険者種類  [ 1 一般  
2 短期常態  
3 季節  
11 高年齢被保険者(65歳以上) ] 25番号複数取得チェック不要  [ チェック・リストが  
出力されたが、調査の  
結果、同一人でなかった  
場合に「1」を入力。 ]

雇用保険法施行規則第6条第1項の規定により上記のとおり届けます。

住 所  令和 年 月 日

事業主 氏 名  記名押印又は署名

電話番号  -  -   公共職業安定所長 殿

社会保険 労務士 記載欄	作成年月日・提出代行書・委託化機能の表示 (63)(64)年(65)月(66)日 (67)	氏 名 (68)	電 話 番 号 (69) - (70) - (71)
--------------------	---	-------------	----------------------------------

※

※ 所 次 課 係 係 操 作 者  
長 長 長 長 係 係 者

※

確認通知 令和 年 月 日

雇用保険被保険者資格取得届 ファイルレイアウト  
別紙 外国人項目の関連チェック

以下A～Eの5パターンのいずれかであること

凡例…○：入力あり、×：未入力

Seq	47	48	49	50	51	54	55
パターン	被保険者氏名ローマ字	在留カード番号	在留期間年	在留期間月	在留期間日	国籍・地域	在留資格
A	×	×		×		×	×
B	○	○		○		○	○
C	○	○		×		○	○
D	○	×		○		○	○
E	○	×		×		○	○